

国営事業だより

水を繋ぎ、地域を興す

第28号

平成28年
4月20日



春の訪れを告げる
フキトウ(市内女谷)

<発行元>
北陸農政局柏崎周辺
農業水利事業所
柏崎市南半田18-15
TEL: 0257-24-5731

ホームページは
柏崎 国営



所長あいさつ



すずむら かずや
鈴木 和也



ミズバショウもきれいに
咲いています(ダム近傍)

皆様におかれましては、常日頃からご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本事業は、柏崎刈羽地域の農地約三千六百ヘクタールの農業用水を安定的に確保するため、3つのダムを新設し、頭工や用水路の改修を行い、柏崎刈羽地域の農業振興と地域の発展を目指しております。

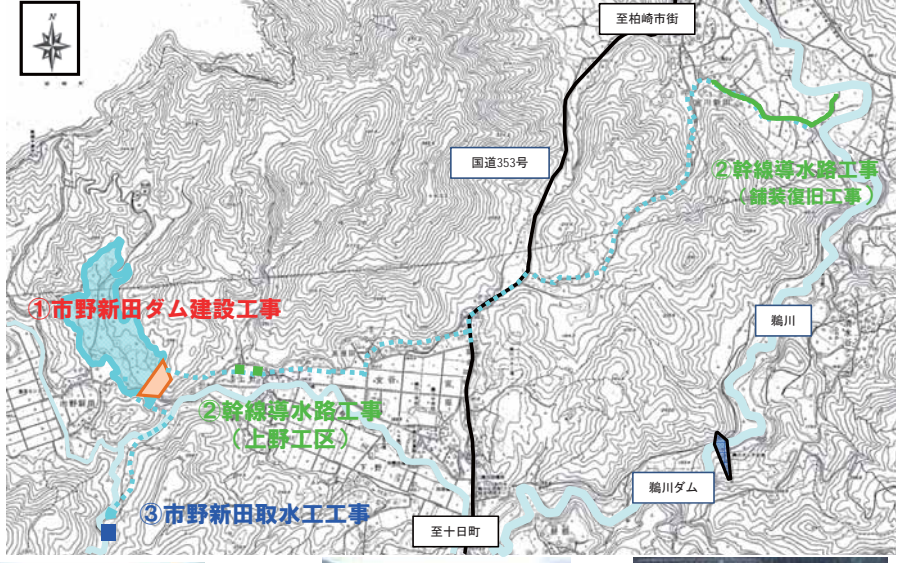
3つ目の水源である市野新田ダムは、昨春に仮排水トンネルに石橋川を転流し、本格的にダム本体の工事に着手しました。現在、ダムの貯水が基礎地盤を通って下流に漏れ出ないように亀裂等を埋める基礎処理工を中心に進めており、これからダム本体の盛立工事、洪水吐の残された上流側のコンクリート工事等を進めていくことといたします。

また、今年の秋にはダムの堤体本体の盛立工事を進めるに当たり、ダムの永遠の堅牢と繁栄を祈願する式典である「定礎式」を予定しております。

幹線導水路等につきましては、完成に向けて整備を着実に進めてきております。

工事に際しましては、工事車両の通行等により地元の皆様にご不便をおかけしておりますが、ご理解のもと、作業の進捗が図られており、感謝申し上げますとともに、地元の皆様への丁寧な説明を心がけ、交通安全、騒音・振動、濁水等に十分気を付けて取り組んでまいります。

平成28年度予定工事



①市野新田ダム建設工事



昨年に引き続き、ダム堤体の基礎掘削及び基礎地盤の止水性改良を行い、本格的な堤体盛立工事を行います。また、コンクリート工事についても引き続き洪水吐工事を行い、取水設備工事にも着手します。

②幹線導水路工事



市野新田ダムの貯水を下流の受益農地へ送るためのパイプライン工事です。昨年度末に延長の94%が完成しました。本年度及び次年度の2箇年で上野地区の340mが完成する予定です。また、本年度は宮川新田地内他の舗装復旧等も実施します。

③市野新田取水工工事



市野新田ダムの貯水のために、鶺鴒川上流部から取水をする施設である市野新田取水工を建設する工事です。本年度は、取水工建設のための準備として、鶺鴒川の仮回し工事を実施する予定です。(写真は取水工建設予定地です。)

新任職員あいさつ



まさみ やまだ
山田 政美
用地関係の業務を担当します。柏崎事業所での勤務は初めてです。



たけし なかむら
中村 武司
予算関係の業務を担当します。柏崎事業所は9年ぶりの勤務となります。



まなぶ わだ
渡部 学
市野新田ダムに関する幹線導水路工事を担当いたします。地域の皆様のご指導の下、工事を円滑に進め、柏崎刈羽地域の発展に貢献できるよう努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

現場勤務も初めてとなりますが、地域の皆様の声をお聞きしながら、円滑な事業の推進に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ります。その当時と比べ、事業が相当進んでおり、事業も終盤に差し掛かっていることを実感しています。地域の皆様にご満足いただけるよう、円滑に事業を推進すべく、努めてまいります。

「定礎式」って何?

定礎式は別名「いしづえさだめのまつり」とも呼ばれており、建物の基礎となる礎石を据え付ける際に、家屋の守護神に対する建物の永遠の堅牢と繁栄を祈願する祭儀です。

市野新田ダムでも、永久堅固と安泰を祈願し、本格的な盛立を前に、定礎式を執り行う予定です。

多面的機能の発揮に関するセミナーを開催

2月4日(木)に柏崎土地改良区会議室にて「農業振興のための多面的機能の発揮に関するセミナー」を開催しました。

本セミナーは柏崎市・刈羽村における多面的機能支払活動を活用し、地域の農業振興や担い手の育成につなげていくことを目的として行います。セミナーには65名の方が参加し、地域農業の発展や、農村地域の将来について考えました。

参加者からは、多面的機能支払を通じて農業者と様々な住民との交流機会を増やし、地域コミュニティの活性化につなげていきたい等の意見も聞かれました。

※ 多面的機能支払とは
水路・農道・ため池など農業を支える施設の維持管理のために行う地域の共同作業を援助する制度です。